

ご自由にお持ちください

日本大学松戸歯学部



付属病院だより

第15号

2010.7.1
発行

小児歯科 診療科案内

小児歯科では初診時に0歳から15歳までの患者さんを対象として、虫歯だけでなくお口の病気全般について診療を行っております。患者さんの約半数が近隣歯科医院からの紹介で、歯科恐怖症のお子様を紹介いただくことが多く、必要に応じて全身麻酔、笑気鎮静、抑制治療を行う態勢を整えておりますが、可能な限り対話をしながら治療が出来るようにトレーニングを行います。

小児歯科の診療内容について、ご不明な点がございましたら、付属病院3階の小児歯科(047-360-9561)までお気軽にお問い合わせ下さい。



★ 看護師から ★

外来看護スタッフ紹介

外来看護スタッフは口腔外科をはじめ、脳神経外科、耳鼻咽喉科、口・顔・頭の痛み外来、インプラント科の外来外科手術・処置が安全に行え、安心して患者さんに手術・処置を受けていただけるように看護に努めています。

大学病院での外科処置等は、不安も大きく合併症のある方や、小児・高齢者まで毎日沢山の方が来院されます。

皆様方、ひとりひとりを大切に看護し、関わらせていただけたらと外来スタッフ一同、日々努力させていただきます。



★ 臨床検査室から ★

口内炎について

誰もが一度は経験する「口内炎」。しかし、どれだけ正確な知識をもっていますか？口内炎は舌、口唇(くちびる)、歯ぐき、頬の粘膜に好発します。一般的に、違和感あるいは軽い痛みを伴う小さな赤い斑点としてはじまり、やがて円形～類円形の浅いキズとその周囲に赤みを伴うアフタを形成します。キズは黄白色で、刺激(触ったり、塩辛い味など)による痛みが強く、通常1～2週間で治癒します(写真)。以上が口内炎の一般的な特徴ですが、実は口腔内にはこの口内炎に極めて似た特徴を示す粘膜の病気があります。

代表的な疾患には、カンジダ症やウイルス感染症、扁平苔癬(へんぺいたいせん、癌になる前の状態)、自己免疫疾患、上皮異形成症(癌になる前の病変)等が挙げられます。鑑別するには細胞診や組織診といった「病理検査」を必要とします。

この病理検査により病気を診断することで、より安全で正確な歯科診療を推進することができます！



口内炎の肉眼像

患者さんの声

いびき (37歳, 男性)

Q: 寝ているときのいびきがうるさいと家族から言われました。なにか悪い病気でしょうか？

A: いびきのある方は睡眠時無呼吸症候群である可能性が高いという報告もあります。その他耳鼻科疾患である可能性もあります。そのような方のために、当病院ではいびき外来を新設いたしましたので、是非ご利用ください。3階総合受付にて承ります。

口の中のできもの (67歳, 女性)

Q: 口の中に白いできものができました。触るとすごく痛くて食事が大変です。癌(がん)でしょうか？

A: お口の中のできものは、拝見してみないとなんとも言えません。白い小さなできもので、触って痛いとなると口内炎を疑いますが、まれに癌(がん)の前駆症状のこともありますので、きちんと診察を受けることをお勧めします。むしろ痛みがなくて白い変化がある場合、深刻な病変であることが多いです。口腔外科が担当しますので、担当医にご相談下さい。

★ 資料室から ★

聴診器について

聴診器の発明者は、フランス人医師ルネ・ラエネック René Laënnec (1781~1826) です。1816年ラエネックは、ある心臓病で苦しんでいる若い女性を診察しましたが、非常に太っていて、打診や触診は役に立ちませんでした。聴診は当時も行われていましたが、患者さんの胸に直接耳をあてるやり方で、若い女性に対しては許されない医療行為でありました。そこで子供が長い木の棒の端を耳に当て、仲間が反対側の端をピンでひっかいて音を聞くという遊びにヒントを得たラエネックが、ノートをできる限り固く丸め、一方の端を患者の胸に、反対側を自分の耳に当てたところ、直接聞くよりもはるかに鮮明で明瞭な心音が聞こえました。これが、聴診器の発明につながります。そして、ステートスコープ (stéthoscope) 胸を検査する機械と名づけられました。

(文責：歯学室資料室委員会委員長 渋谷 鈺)



現在の聴診器



江戸時代末期の聴診器

病院からのお知らせ欄

夏期診療について

※下記赤字日は休診となりますので来院の際はご注意ください。

2010年7月							2010年8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31	29	30	31				

子供の歯科治療—小児歯科の紹介—を開催します

- 日 時 平成22年7月15日(休)
 - 時 間 午前10時30分～午前11時30分
 - 場 所 新病院棟1階テレビ前
 - 実施内容 ①小児歯科における診療システム紹介
②治療の種類 ③治療終了後の定期健診等
- 参加費は無料です。お気軽に是非お立ち寄り下さい。

インプラント治療説明会のご案内

- インプラント(人工歯根)の説明会を下記日程にて実施しますので興味のある方は是非ご参加下さい。
- 集合場所 病院1階正面玄関前ロビー(テレビ前) 係の者が会場までご案内致します。
 - 参加費 無料
 - お問合せ先 047-360-9521・9522

開催日	曜日	開始時間	担当医
7月3日	土	午前10時から	加藤 仁夫
7月7日	水	午前10時から	村上 洋
7月12日	火	午前10時から	玉木 大之
7月28日	水	午後2時から	北川 剛至

※8月・9月の開催日につきましては上記お問い合わせ先までご確認のほどよろしくお願い致します。

☆病院だよりの表紙を飾る作品を募集しています☆

- ①写真や絵をプリントしたもの(歯や口、歯科治療に関する内容)
 - ②川柳(歯に関する内容)
- 募集期間 平成22年8月31日まで 提出場所 1階初診・再診受付
ご応募いただけます作品は、各階受付にあります応募用紙を添えてご提出下さい。なお、提出していただきました作品についてはお返しできません。また、院内掲示及びホームページに掲載させて頂く場合がございますので予めご了承ください。なお、その他の目的で使用することはございません。

発行責任者：病院長 和田 守康
編集責任者：小見山 道
発行元：日本大学松戸歯学部付属病院

〒271-8587 千葉県松戸市栄町西2-870-1
TEL：047-360-9521

ホームページ

<http://www.mascat.nihon-u.ac.jp/hospital/>

初診受付時間

【平日】 午前9:00～午前11:00
【土曜日】 午前9:00～午前10:00

再診受付時間

【平日】 午前9:00～午後3:30
【土曜日】 午前9:00～正午12:00

入院患者さんへの面会時間

【平日・土曜】 午後3:00～午後8:00
【日曜・祭日】 午後1:00～午後8:00

● 編集後記 ●

本年度、第2回目の発行を迎えました。来月号から新様式の病院だよりを発行予定です。どうぞご期待下さい。

記事に関するご意見・ご要望等がございましたらお近くのスタッフまでお申し付け下さい。次回の発行は10月上旬を予定しております。

● 編集委員 ●

下坂 典立, 牧村 英樹, 井上 文央, 齋藤 勝彦,
松井 智, 北川 剛至, 布施 恵, 小松崎康文,
齋藤 紀子, 五十嵐 恵, 奥山 紫, 小関 哲弥,
山室 剛